

第

35
回

読んだ感想を 絵に描こう

読書感想画

中央コンクール



〈応募資格〉

- ・ 小学校低学年の部 (1～3年生)
- ・ 小学校高学年の部 (4～6年生)

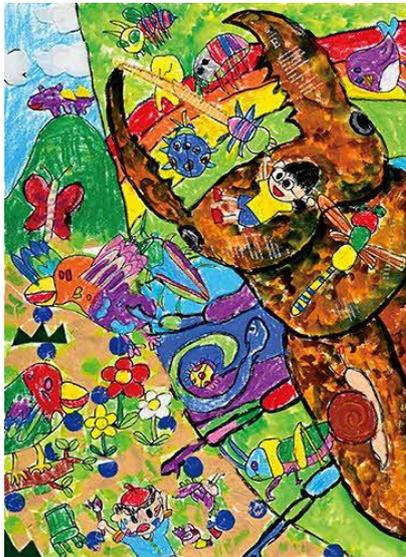
〈区分〉

- ・ 指定読書＝主催者が指定した図書の感想画 (右のページで紹介しています)
- ・ 自由読書＝自由に選んだ図書 (ただし、海外で出版されたもの・日本語以外の図書・教科書・副読本・読書会用テキスト類またはそれらに準ずるもの・雑誌・付録はだめです) の感想画

〈用紙・画材〉

- ・ 画用紙、ケント紙、キャンバスボード、マニラ紙、ボール紙
- ・ クレヨン、パステル、水彩、油絵の具、版画、はり絵

〈前回の受賞作品〉

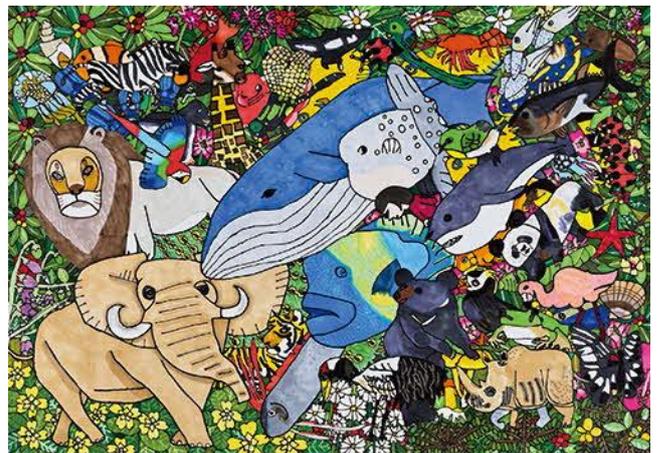


〈小学校低学年の部〉

兵庫県朝来市立大蔵小2年

「みんなうれしそう」

(『ナイチンゲールのうた』BL出版)



〈小学校高学年の部〉

仙台市立将監中央小4年

「命がたくさんつまっている宝箱」

(『エヴィーのひみつと消えた動物たち』ほるぷ出版)

すこしでも興味のある人は図書担当の清水先生まで声をかけてね☺

しょうがっこうていがくねん ぶ していとしょ 小学校低学年の部 指定図書



『おにのしょうがっこう』

山田マチ作 岡本よしろう絵
あかね書房 1320円

双子の鬼の男の子であるベニーとルリーが「おにのしょうがっこう」に入学します。国語で地獄の行き先を書いたり、算数で人数の数え方を覚えたり、生活で地獄の役割を学んだり、「おにがしま」へ遠足に行ったりします。オンライン授業やオンラインピックなどおもしろい言葉も出てきますよ。



『かがみのなかのボクとぼく』

あんずゆき作 くすはら順子絵
文研出版 1320円

主人公のリクはいじわるで、友達にイジワルしているってわかっているけどどうにもできません。思い通りにならないことがあると感情が先走って自分勝手になってしまいます。そんなとき、かがみの中の世界へすいこまれていって…。いじめっ子もそうでない子もみんなにおすすめです。



『どなたでもどうぞ！ バレンタインさんのホテルのおはなし』

サム・シャーランドさく ふくもとゆきこ やく
BL出版 1760円

誰でも居心地の良い、バリアフリーで差別のないホテルの話かと思いきや、どんな動物でも泊まれるホテルの話でした。それぞれの特性を受け入れて心地よい空間を提供する、まるで加島小学校のような場所ですね。みなさんがホテルの人だったらトラのエメットを泊めてあげますか。



『イライラのあらし』

ルイーズ・グレッグ作 ジュリア・サルダ絵
吉井知代子訳 金の星社 1540円

イライラしちゃう自分の気持ちを止めることができなくて、周りも目に入らず、どんどん思いを膨らませる。大人でもそんな人がいるぐらいですから、イライラのコントロールは難しいですね。清水先生のおすすめは、周りの人に自分のわがままをぶつけないことです。

しょうがっこうこうがくねん ぶ していとしょ 小学校高学年の部 指定図書



『ぐうたら魔女ホーライ来る!』

柏葉幸子作 長田恵子絵
理論社 1650円

『魔女が相棒?』シリーズの3巻目です。5年前から行方不明になっている本物姫を探しに人間界にやって来たのは、ぐうたらで食いしん坊で魔法が下手な魔女ホーライ。オコジョ姫やカエル王子の背景をより深く知りたい人は、シリーズの最初から読んでみてください。



『じいちゃんの島は宝島』

漆原智良作 やまなかももこ絵
フレーベル館 1430円

夏休みにじいちゃんの故郷ミドリ子島へ三泊四日の大冒険に出た、小学4年生の悠斗の視点で語られる物語です。著者が学校の先生をしていたときに働いていた八丈小島がモデルとなっています。島言葉もたくさん出てきますので楽しく読めますよ。



『コカチン 草原の姫、海原をゆく』

佐和みずえ作 トミイマサコ絵
静山社 1540円

かつて中国のあたりにあった元という国を治めていた皇帝フビライ・ハンの娘であるコカチンを主人公にしたお話です。マルコ・ポーロやジャヤヴァルマンなども登場します。実際の話に創作を加えたファンタジー小説なので、歴史の勉強にもなります。挿絵もかわいいです。



『ブックキャット ネコのないしょの仕事!』

ポリー・フェイバー作 クララ・ヴリアミー絵
長友恵子訳 徳間書店 1870円

第二次世界大戦中のロンドンで、作家が良い本を書くことを手助けするブックキャットとして働き始めた黒猫・モーガンの物語です。実際の出版社とそこに住み着いた黒猫がモデルになっています。「ネコには命が九つある」という言葉が印象に残りました。